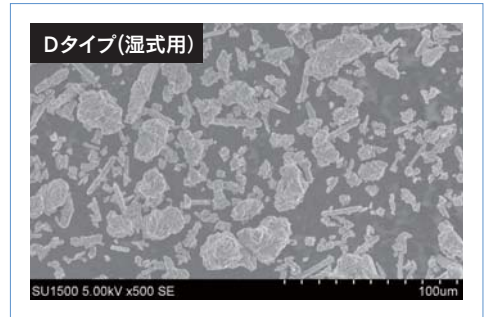
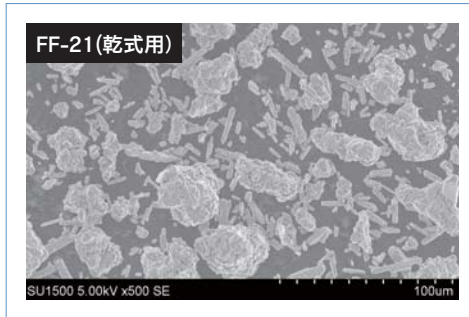


# トーケムフラックス

Tohkem Flux



トーケムフラックスは、アルミニウムまたはアルミニウム合金部材のロウ付け溶接用のフラックスです。

### 化学式

$KAlF_4 + K_2AlF_5 \cdot H_2O + K_3AlF_6$

### 【トーケムフラックス特性】

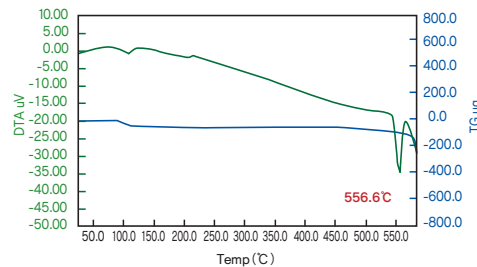
項目	単位	FF-21 (Dry Process対応)	D Type (Wet Process対応)
外観	—	白色粉末	白色粉末
融点	℃	550~575	550~575
密度	g/ml	2.8	2.8
かさ密度	g/ml	0.50~0.60	0.45~0.55
比表面積	m <sup>2</sup> /g	1.0~1.8	1.0~2.0
粒子形状	—	柱状結晶、大きめ粒子	板状結晶、細かめ粒子
粒度 (レーザー回折式粒度分布測定装置)	µm	平均粒径18~30	平均粒径12~18
水に対する溶解性	g/リットル	4.5	4.5
吸湿性 (40℃、90%RH、7日間)	wt%	0.5以下	0.5以下
臭気	—	なし	なし

### 製品の主な特徴

- 低融点
- ロウ付けでの良好な性能・品質
- ロウ付け温度近傍でのみ活性化
- 吸湿性がなく、水への溶解度が小さい
- 吸湿性・腐食性のない安定した皮膜を形成

### ■ 低融点 (550~580℃)

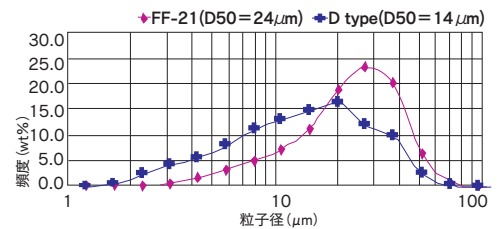
溶融温度はアルミ合金の融点及び Al-Si 系ロウ材の融点より低いです。



### ■ 乾式塗布用 (FF-21) と湿式塗布用 (Dタイプ) の2品種

粒度分布・粒子形状を制御することで、湿式での付着性、スラリー粘度、乾式での分散性を調整可能です。

### 【トーケムフラックス粒度分布】



### ■ ロウ付けでの良好な性能・品質

基材上での良好な拡がり性、隙間充填性 (Clearance Filling) を有しています。

### ■ ロウ付け温度近傍でのみ活性化

溶融したフラックスはアルミ表面の酸化皮膜を溶解します。

### ■ 水への溶解度が非常に小さい

水中ではスラリーとして存在します。

### ■ 吸湿性・腐食性のない安定した皮膜を形成

ロウ付け後は水に不溶で吸湿性・腐食性のない安定した皮膜を形成します。

### 製品のお問い合わせ

- 製品製造 [本社事業所] 〒010-8585 秋田県秋田市茨島3-1-6
- フッ素事業部 / TEL: 018-864-6015 (代) FAX: 018-823-3312
- 研究開発センター / TEL: 018-864-6013 (代) FAX: 018-864-6412
- 営業販売 [三菱マテリアル 株式会社 / 電子材料事業カンパニー シリコン事業部 化成営業部]  
〒130-0015 東京都墨田区横網1-6-1 国際ファッションセンタービル8階  
フッ素化成品営業 TEL: 03-5819-7326 FAX: 03-5819-7327

<http://www.mmc-ec.co.jp>